



Basic & New

5-175RX4-00-01

日本ペイント株式会社

製品使用説明書

デュフロン100ファイン中塗 U

福岡北九州高速道路公社 構造物設計基準(付属構造編)(R5年2月)・塗装補修基準(R5年9月)

FKD-P-23

規格
一般名称
特長

弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗

- ・塗装作業性が良好です。
- ・塗料用シンナーで希釈でき、塗装作業性にすぐれます。
- ・弱溶剤を使用しているため旧塗膜および素材を起こしたり、痛めることがほとんどありません。
- ・耐水性・耐薬品性にすぐれています。

塗料性状

		塗料液	硬化剤	
色		白色	無色	
密度(g/cm ³)(23)		1.24 (混合塗料) 1.27 (塗料液) 1.00 (硬化剤)		
光沢		半つや		
引火点		45	45	
発火点		288 (参考値)	288 (参考値)	
消防法表示	化学名	合成樹脂エナメル塗料	合成樹脂クリヤー塗料	
	危険物区分	指定可燃物・液体	第4類 第2石油類(非水溶性)	
	危険物等級	- (火気厳禁)	III (火気厳禁)	
有機溶剤区分		第3種	第3種	
毒劇物表示		-	-	
有害物表示			ポリイソシアネート	
国連/指針番号		1263/128	1866/128	
環境性能	クロル ^レ リス	配合せず	ホルムアルデヒド	配合せず
	キシレン	0.6%	パラジクロロベンゼン	配合せず
	スチレン(モノマー)	0.2%	フタル酸ジ-n-ブチル	配合せず
	フタル酸ジ-2-エチルヘキシル	配合せず	ダイズ ^ン ン	配合せず
	フェノ ^ル カル	配合せず	鉛	配合せず
T V O C	19.3%			

- ・塗料性状に記載の数値は、全て代表的な色相、つやを想定しています。
- ・加熱残分(%) : 6.8 (混合塗料) 6.8 (塗料液) 6.9 (硬化剤)

塗装基準

下地調整:
混合:
荷姿:
ポットライフ:
希釈剤:
塗装方法:

- ・被塗面に付着したダスト・海塩粒子・水分・油そのほかの異質物を清掃し、清浄ケレンしてください。
- ・2液形のため、「塗料液:硬化剤=9:1(重量比)」に混合し、十分にかくはんしてください。
- ・16kgセット(塗料液:硬化剤=14.4kg:1.6kg)、4kgセット(塗料液:硬化剤=3.6kg:0.4kg)
- ・6時間(23)
- ・塗料用シンナー-A、塗料用シンナー-SA

塗装方法	スプレー	はけ
希釈率	0~5%	0~10%
使用量	0.17kg/m ² /回	0.14kg/m ² /回
膜厚(ドライ)	30μm	30μm
膜厚(ウェット)	70μm/回	70μm/回

- ・上記各数値は、施工基準書に準拠したのとなっており、被塗物の形状や気象条件等で各数値は増減することがあります。
- ・施工基準書に従って塗装してください。

エアレス条件:
乾燥時間:

- ・一次圧0.4~0.5MPa 二次圧12~15MPa チップNo.163-615、617など

	5	23	30
指触乾燥	2時間	1時間	30分
半硬化乾燥	3時間	2時間	1時間
塗り重ね乾燥	24時間以上10日以内	24時間以上10日以内	24時間以上10日以内

- ・乾燥時間は目安です。使用量、通風、湿度および素地の状態によって異なります。
- ・塗り重ね乾燥時間は、施工基準書に定められた数値となっております。気象条件や被塗物の状態によって、その値に変動がありますので、塗膜状態を確認してから塗り重ねをするようにしてください。

注意事項

- ・硬化剤は湿気で変質しやすいので密栓して貯蔵してください。
 - ・塗り重ね日数がオーバーした場合、ペーパー掛け、シンナー拭きなどで目粗ししてから塗り重ねてください。
 - ・2液弱溶剤反応形樹脂を使用しているため、希釈時、シンナーが浮いた状態になりますが、かくはんすると問題なく混ざります。
 - ・塗料用シンナー以外(例えばエポキシシンナー等)での希釈は避けてください。

 - ・洗い溶剤はラッカーシンナーをご使用ください。
 - ・水・アルコール系溶剤の混入は絶対に避けてください。
 - ・塗装時0 以下、塗装後0 以下の気温が連続することが予想される場合、または塗装時の湿度85%以上の場合は施工しないでください。
 - ・塗装後短期のうちに、降雨や結露など、水分の影響を受けると白化することがあり、このような白化面にそのまま塗り重ねると層間付着性が悪く、はく離するおそれがありますので、ペーパー掛け、シンナー拭きなどで白化した層を除去してください。
 - ・塗装間隔は厳守してください。
 - ・強溶剤エポキシ樹脂塗料(ピュアエポキシ・変性エポキシ)の塗り重ねは、避けてください。
 - ・没水部などへの適用は避けてください。
 - ・溶剤系塗料のため、室内での塗装は必ず換気を行ってください。また、外部での塗装においても、換気口・空気取入口などに養生を行い、溶剤蒸気が室内に入らないように注意してください。居住者へのご配慮をお願い致します。
 - ・作業前に容器に記載している「安全衛生上の注意事項」をご参照ください。
 - ・塗料漏洩の原因になりますので、保管・運搬時に容器を横倒しにしないでください。
- 製品安全に関する詳細な内容は安全データシート(SDS)をご参照ください。

本書類の内容については、予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

本書類中の製品名・会社名は、日本ペイント株式会社、その他の会社の、日本およびその他の国の登録商標または商標です。

Copyright (c) 2014 Nippon Paint Co., Ltd. All rights reserved. この書類に対する加筆、修正はご遠慮ください。